

# 困難の数だけ強くなる

# かけはし

## レジュリエンス

十二月の三者面談がありました。学校での様子や試験の結果などが話題になったと思います。みんなにとって課題を発見するいい機会になりましたか？

人生ではつらい経験や悔しい思いをすることが大小たくさん起こります。たとえば……

部活でレギュラーに選ばれなかったり、友だちとけんかしてしまったり、受験で志望校に入れなかったり、大好きな人にフラれてしま

あ、これ全部、中学生の時に有泉が経験したことなんですけどね！

それら乗り越えて今の私がいるわけです。

つらい逆境にあっても前向きに行動できる力、挫折しても再起できる回復力を「レジュリエンス」と言います。

最近よく話題になっている言葉なので、聞いたことある人もいるかな？

面白いのが、このレジュリエンスは意識や行動によって強化できると

出さない先生ですか？という要求が多かったので、六会中学校 2 学年主任 有泉順平

というところですか。変化が激しい現代社会において、失敗やストレスに強くなることは大事！ぜひ強化していきたい能力の一つです。

というところで……

三者面談で課題点が見つかった人は、レジュリエンスを最大限発揮して、前向きに乗り越えられるように、行動してみてはいかがでしょう？

## 横浜班別学習ルールが決定

一月に行く、横浜班別学習は、修学旅行の予行という意味合いもあります。そのため、ルール決めも生徒中心で行いました。

実行委員でたき台をつくり、クラスにおける、クラスの意見を吸い上げて実行委員が検討しました。

お！横浜をエンジョイできそうな

## 聖なる夜の奇跡の曲

オーストリアの田舎(いなか)町の教会での出来事……

「今夜はクリスマス・イブ。村の皆も楽しみにしているだろうな」と牧師さん。

そこにパイプオルガンの準備をしていた友人が血相を変えて駆けてき

ました。

「すいません。オルガンが壊れました。音がなりませんでした！音がなりません！」

「どうしよう。あるものは私のギターだけ。ギターで聖夜とは……みんなこの日を一年で一番楽しみにしているのに……」

しかしこの夜、こ

を各班一台渡すけど、地図アプリの使用は緊急時以外は不可。

あらかじめ計画したコースと、地図と標識を頼りに、班員みんなで協力して、楽しい校外学習にしてくださいね。

その聖歌とは「きよしこの夜」

牧師さんが急遽作詞し、友人のオルガン奏者が即興で曲を作り、ギターで

## 横浜班別学習に関するお便りを配布しました。

本日、配布したプリントには、「横浜班別学習のルール」「交通費や昼食、施設見学にかかる料金」「緊急時の対応」が載っています。

本来、承諾書をとる時点でお知らせすべきことでしたが、生徒が中心となって、時間をかけて納得のいくルールを設定したかったので、ここまで時間がかかってしまいました。申し訳ございません。

ご自宅でもルールを確認していただき、自分たちで設定したルールを自分たちで守らせたいという学年の方針に、ご理解とご協力をお願いします。

校外行事の中でも八ヶ岳や修学旅行は保護者説明会を行うのですが、今回はありませんので、ご不安な点がございましたら、お問い合わせください。よろしくお願



高額すぎる要求はやめましょう!!



# 冬休みは暖かいおうちで映画でも見ようぜ

昨年に引き続き、自称映画好きである有泉が、中学生にも保護者の方にもオススメの映画を紹介します。今回は「傑作」や「名作」と言われる映画ではないながらも、痛快で心に響き、また観たいと思わせる内容のものを選びました。お時間がありましたら、ご家族でぜひご鑑賞ください。

## 『怪しい彼女』

今回一番に紹介するのは、韓国の映画。

毒舌で頑固な70歳のおばあさんが、あるはずのない写真館で写真を撮ったら50歳も若返っちゃった！人生経験70年の20歳が周囲の人たちに影響を及ぼし、世間に影響を及ぼし、音楽業界にも影響を及ぼす。

2時間の中で大笑いと共感と清々（すがすが）しさを一気に体験できます。最後には、はらりと感動するシーンも。

中学生にもオススメですが、子育てまっただ中のお母さんに一番見て欲しい作品です。

日本とベトナムと中国でもリメイクされていますが、まずは原作の韓国版を見てみてください。

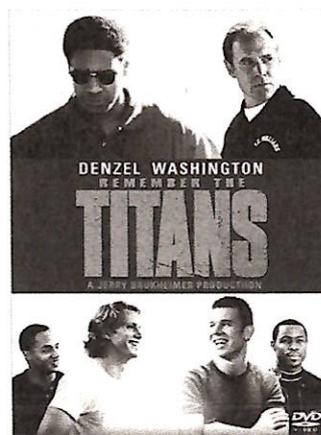


## 『タイタンズを忘れない』

この映画は1971年黒人白人の人種差別が強く根付く時代にヴァージニア州の高校で黒人と白人による初のアメフト混合チームが結成されることから話が始まります。主人公は、タイタンズで新たにヘッドコーチを任された「ハーマン・ブーン」。ブーンが黒人だったことから街を巻き込んだ大きな衝突が起こります。

この映画の魅力は何と言っても、純粹無垢な心を持つ青年達が生み出す無限のパワー。感情を隠さず出し合うことで前に進んでいく姿と、人種差別にも打ち勝つ美しい友情は、実話なだけに心に響きます。

肩肘張った内容ではなく、人種差別撤廃問題をとてもさわやかに感動的に描いています。定期的に何度も見たくなる映画です。



## 『のぼうの城』

原作の小説は3回読み、映画は5回以上観ました。小説を映画にしてしまうと、省略される箇所が多くてなんか物足りないことがあるのですが、この作品は小説の映画化が大成功した作品の一つだと思います。

武蔵の国“忍城（おしじょう）”は周囲を湖と田んぼに囲まれた田舎（いなか）城。そこに秀吉の小田原攻めの急報が届きます。敵は20000人、味方は500人。忍城の運命は……？

怠（なま）け者で不器用だけどピンチの時は頼もしすぎるお殿様を野村萬斎が演じます。この役がハマっていて本当にカッコいい！！最後の最後まで痛快な気持ちにさせてくれる映画です。



## 子どもたちを取り巻く インターネット環境

保護者の方へ

中学校生活の中で、LINE やその他 SNS の話題、ネット上での友人の話題を時折耳にすることがあります。上手に使いこなせば便利なインターネットですが、一歩間違えた使い方をすると、その後の一生に関わる大変な事態を生みかねない危険な側面もあります。

### [ SNS を起因とする性的被害・自らを撮影した画像に伴う被害 ]

携帯電話・スマートフォンの普及と共に広がった出会い系サイト。マッチングアプリと名前を変えて、大人も利用する人がいるようですが、中学生や高校生の中で大きな広がりを見せています。さらに LINE やその他 SNS のダイレクトメッセージを使って、初対面の人と出会う方法も広がっているため、ニュースではそれによる性的被害の話題が絶えません。

インターネットでは素性や本心を偽れるため、その危険性を正しく判断できない中学生の性的被害が多く、厚生労働省の調査によると性的被害の 30% 以上が中学生であり、事件のほとんどが SNS に起因しています。そして、被害者はその後の人生に残る大きなトラウマを植え付けられています。

また、10 年ほど前から名前を聞くようになったリベンジポルノ。他にも、自ら撮影した画像を他人に渡してしまい、それを悪用される事案はインターネットの危機管理に疎い中学生に多く、被害の 50% が中学生という調査が出ています。

デジタルタトゥーという言葉があるように、インターネットに載った画像や動画は永遠に消えることはありません。自分にとって不利益なデータの流出だけは、絶対に避けなければいけないことなのです。

ネットで知り合った人と会ってはならないこと、信用している相手でも自分に不利益なデータは渡さないということを、ご家庭と学校の両面から折に触れて、そして、しっかりと指導していく必要があります。